# イザベルの誘惑（1985）

LA TENTATION D'ISABELLE

**メディア** 映画
**ジャンル** ドラマ
**製作国** フランス／スイス
**色彩** Color
**時間** 90分
**初公開日** 1990/02/03
**公開情報** にっかつ

**【キャッチコピー】**
愛がゆきすぎる。

**【解説】**
貞淑な妻イザベルと幸福な家庭を営んでいたブルーノの愛は激しすぎた。妻の昔の恋人だと知り、今は妻帯者のアランを自宅に招待する。むろん、妻リオも同伴で。イザベル等三人は彼の真意を計りかねた。ただ、その異常な状況に、それぞれ沈滞しかけていた情熱を大いに喚起させられたのは確かで……。二組のカップルの間で入り乱れるかに見えた愛と狂躁を、一歩引いた眼差しで見つめられているところに“ＬＡ　ＦＩＬＬＥ　ＰＲＯＤＩＧＵＥ”（81）で組んで以降のジェーン・バーキンとの私生活での充実を窺わせる。実際、凄まじい「女の復讐」以外、この１０年の彼の作品は極めて穏やかなものになっている。演出力は大変備わってきたが、それが物足りないという人もいる。ただ言えるのは、彼も年齢を重ねたということだろう。

**【クレジット】**

| | | |
|---|---|---|
| **監督** | ジャック・ドワイヨン | Jacques Doillon |
| **製作** | ジャン・ルイ・プロシェ | |
| **脚本** | ジャン＝フランソワ・ゴイエ | Jean-Francois Goyet |
| | ジャック・ドワイヨン | Jacques Doillon |
| **撮影** | ウィリアム・ルプシャンスキー | William Lubtchansky |
| **音楽** | フィリップ・サルド | Philippe Sarde |
| **出演** | ジャック・ボナフェ | Jacques Bonnaffe |
| | アン・ジゼル・グラス | Ann Gisel Glass |
| | シャルロット・ゲンズブール | Charlotte Gainsbourg |
| | ファニー・バスティアン | Fanny Bastien |
| | ザビエール・デリュック | |

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.